

# 後援会の 各種特典

NEW

## ■ 上智地球市民講座を割引料金で受講できます

2024年4月に新しく開講する『上智地球市民講座』の各講座を割引料金で受講できます。

講座申込みの際に後援会会員情報をご入力ください。詳細は上智地球市民講座ウェブサイトをご参照ください。



**上智地球市民講座**

社会変革の時代に求められる「教養」を身につける全20講座が開講予定

2024年4月開講

受講生募集中

対象：社会人、大学生、高校生をはじめ、すべての方

上智地球市民講座HP <https://sgcp.sophia.ac.jp/>

## ■ 本学図書館が利用できます

100万冊を超える蔵書を有する四谷キャンパス中央図書館のほか、目白聖母キャンパス図書室で、図書の閲覧ができます。受付にて、後援会会員証をご提示のうえ、ご入館ください。

※開館日・時間等の詳細は、上智大学図書館ウェブサイトをご覧ください。

## ■ 提携ホテルの宿泊が優待料金で利用できます

ホテルニューオータニ東京、京阪グループホテル、ハートンホテル北梅田(大阪)、野村不動産ホテルズ、東急ステイを優待料金で利用できます。詳細は、後援会ウェブサイト「会員特典」で最新の情報をご確認ください。なお、ホテルご利用の際には、後援会の会員証を携帯くださいますようお願い申し上げます。

## ■ 上智大学・上智大学ソフィア会(同窓会)共催講演会の聴講ができます

大学と同窓会(卒業生団体であるソフィア会)と共催で開催している講演会に後援会会員枠にて聴講できます。開催情報につきましては、後援会ウェブサイト「後援会News」のお知らせをご確認ください。

## ■ サンマルクカフェ四ツ谷駅前店の商品を1割引で購入できます

会計の際、後援会会員証をご提示ください。

## ■ 上智大学に隣接する紀尾井ホール公演チケット(日本製鉄文化財団主催が対象)を1割引で購入できます

チケット購入方法・詳細につきましては、ご入会後にご案内いたします会員ウェブサイトをご参照ください。

## 入会特典

後援会にご入会いただいた方には、入会特典として、大学のエンブレム入りの袱紗を進呈いたします。また、入会時に会費を一括で納入いただいた方には、さらに、オリジナルグッズを進呈しています。



▲ 袱紗

## ■ 2024年度後援会の主な行事(予定)

4月1日(月)	新入会員歓迎会	四谷キャンパス
5月18日(土)	総会、講演会、懇親会	
11月9日(土)	秋の懇親会、キャンパスツアー 課外活動団体贈呈式	

上記のほか、各学年・学部ごとに1人の方に役員に就任していただき、年4回実施する役員会において、後援会の各種行事や学生への支援事業などについて審議しています。

## Topics

## ■ 2024年度上智大学地域懇談会について

本学では、毎年、全国各地で大学主催の地域懇談会を開催し、父母・保証人の皆様に大学の近況ほか、学業、就職、留学などについてご説明しています。この地域懇談会には、後援会の役員も出席し、後援会の活動をご紹介します。

2024年度は5月25日、6月16日および6月30日に四谷キャンパスにおいて、また、地方都市10会場での開催を予定しています。詳細は大学から郵送される開催通知や大学のウェブサイトでご確認ください。

## 後援会会員の懇親会について

年に数回開催している懇親会は、会員同士の交流や理事長・学長をはじめとした教員の方々との歓談を通じて親睦を深めています。同日に教員による講演会も開催しており、会員の皆様に好評をいただいております。2024年度もふるってご参加ください。

## 上智大学後援会事務局

〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1 学校法人上智学院 総務局ソフィア連携室内  
TEL. 03-3238-3127 E-mail: d-kouenkai-co@sophia.ac.jp

上智大学後援会のウェブサイトでは、後援会に関する様々な情報を掲載しています。是非、ご覧ください。  
<https://piloti.sophia.ac.jp/jpn/guarantors/parents/>



# 上智大学後援会

上智大学後援会とは、父母・保証人により1973年に設立された有志の団体で、2023年に創設50周年を迎えました。当時、イエズス会所属の先生方が給与から最低限の生活費を除いたすべてを大学に寄付していることや、海外の寄付に頼って施設を整備していたことを知り、その思いに共鳴したことがきっかけです。以来、寄付の累計額は73億円を超え、奨学金の給付等様々な用途に役立てられています。

2024  
APRIL  
4月1日発行



# SOPHIA UNIVERSITY

## ご挨拶

上智大学後援会会長  
森本 聡



これを読んでいる皆様は、大学入学をきっかけに一人暮らしを始めたお子さんが、授業の前にしっかり朝食をとっているだろうか?就職活動時期にあるお子さんが、授業の合間に時間を有効に使えているだろうか?というような疑問をお持ちになったことはあるでしょうか。後援会は、このような親の視点から、学生のための様々な支援に取り組んでいます。後援会が支援する「100円朝食」は、学生から大変好評を得ていますし、同じく後援会が支援するWEB面接用ボックス「テレキューブ」は、授業の合間に多くの学生に利用してもらっています。お時間ある時に、キャンパスをご訪問頂き、後援会による具体的な支援を実際にご覧になっていただくと良いと思います。

後援会の活動目的には、学生の支援だけでなく、会員の親睦もあります。懇親会での懇談を通して、お子さん同士が実は同じサークルに所属している、自分の兄弟姉妹が他の会員の方と昔から知り合いだったなど、話が盛り上がったエピソードは枚挙にいとまがありません。また、後援会をきっかけに、会食機会を持つ仲間ができたり、他の会員の方と家族ぐるみでの付き合いが始まるなど、今風の言い方をすると、後援会に「沼る」方もいます。

ご父母・保証人の皆様には、後援会活動へのご理解と積極的なご参加をいただき、学生への支援、会員の親睦の場として、後援会を有効にご利用いただきたく思います。どうぞよろしくお願いたします。

NEWS  
Sophia University Parents' Association

# 日々の学び、大学生活を支える

2023年度後援会の支援事業(報告)



## 教室や研究室をより快適に使いやすく

### WEB面接用ボックス「テレキューブ」設置費用補助

コロナ禍を経て企業との面接の際、対面とWEBが併用されていることをふまえ、キャリアセンター内にテレキューブ3台を設置する費用を補助しました。授業の合間などのスキマ時間にWEB面接を受ける際に大変役立っていると多くの学生から好評を得ています。



## 経済的な不安なく学びに集中するために

### 上智大学後援会奨学基金

2018年度から基金化をし2023年度も1,000万円を組み入れました。毎年の利息収入を活用し、後援会奨学金の安定的な給付をめざしています。(基金累計額 2024年3月現在 60,000,000円)

### 上智大学後援会奨学金

成績優秀かつ経済的に困窮している学生50人に1人あたり10万円の奨学金を給付しています。

## Message 後援会奨学生からの感謝のメッセージ

留学生

法学部  
国際関係法学科  
3年

この度「上智大学後援会奨学金」の奨学生として採用していただき、本当に感謝しております。私は母子家庭の留学生であり、アルバイトと大学での勉強を両立して生活しています。コロナ以来、親からの援助はより少なくなっており、勉強時間を確保するためアルバイトを増やすことも難しいです。上智大学後援会の皆様をはじめ、多くの方々からの支援がないと、上智大学での留学生生活を続けることも難しいので、心より皆様に感謝しております。私は現在法学部国際関係法学科に所属し、法律と国際関係のことについて両方学んでいます。将来の目標は行政書士になり、私を助けてくれたように、外国人を含め、困っている人々を助けたいと考えています。

総合人間科学部  
社会学科  
2年

この度は「上智大学後援会奨学金」に採用いただきありがとうございます。大学進学を期に地方から上京してきた私のような学生にとって、このような支援は非常にありがたいものですし、より一層勉学に励もうという意思を強めるものでもあります。私は現在総合人間科学部の社会学科に所属しております。この学科で2年間過ごしていて、私は1つの物事でも、さまざまな見方や立場があるということを実感しています。こうした実感は社会学を学んでいるということだけではなく、上智大学に通っていることから得られているとも感じます。恵まれた環境にいられることに感謝し、引き続き頑張っていきたいです。

理工学部  
物質生命理工学科  
3年

この度は、「上智大学後援会奨学金」の奨学生として採用していただき大変感謝しています。私は現在理工学部物質生命理工学科に所属しており、主に生物と化学を学んでいます。将来は応用化学について学び、環境にやさしい新たな素材や製品の発見および製造をしたいと考えています。また、留学などの海外経験を技術の向上、海外の文化などを学び国際的に活躍できる人材になりたいと考えています。家族の退職による家計状況の急変で経済的な不安がありました。しかし後援会の皆様をはじめ様々な方々のご支援のおかげで、現在経済的に心配なく大学に通い、将来に向けて充実した学校生活を送ることができています。改めて皆様に感謝を申し上げます。

### 上智大学後援会派遣交換留学生奨学金

海外留学の意欲が高いにもかかわらず、経済的理由によって留学が困難と認められる学生若干名に対し、長期留学(交換留学)に係る費用の一部を奨学金として給付します。

### 留学カウンセラー配置費用補助

留学相談などを行う専門カウンセラーを配置する費用を補助しました。

### 美術館・博物館等利用特典制度年会費補助

東京国立博物館、国立科学博物館、国立美術館、国立劇場などを割引料金または無料で利用できる利用特典制度の年会費を補助しました。

## 課外活動団体への助成

### 上南戦実行委員会

～64年続く上智大学・南山大学総合対抗運動競技大会の運営を担う～

上南戦実行委員会は、試合タイムスケジュール作成や学外への広報活動、グッズの作成など、上南戦の準備、運営全般を行っています。今回頂いた助成金は、来年の上南戦の運営に使わせていただきます。来年は南山大学での開催となりますが、問題なく円滑な運営ができるよう、委員一同尽力いたしますので、引き続きお力添えいただけますようお願い申し上げます。



### 音楽協議会本部

～音楽系課外活動団体11団体による自治組織で各団体と大学とのつなぎ役を務める～

音楽協議会は上智大学の音楽文化の発展をモットーに日々活動しております。10月には第47回上智大学音楽祭を過去最大規模で開催することができました。今後も上智大学の発展に貢献できるよう、音楽協議会会員一同、真摯に活動に取り組みたいと思います。

### ソフィア祭実行委員会

～毎年11月に開催される77年続くソフィア祭の運営を担う～

私たち実行委員だけではソフィア祭は成功させることができません。参加して下さる団体の皆さまや来場者の皆さま、ご協力して下さる皆さまのお力があってこそ実現できるものだと思っております。今年度は11月1日から11月4日にかけてソフィア祭BUMPを開催することができました。ご協力くださったすべての方々に心から感謝申し上げます。来年度以降も皆さまのご期待に応えられるよう、日々活動に経限で参りますのでご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



### 応援団

～体育会所属団体の応援及び学内外のイベントへの参加を通じて上智大学の更なる発展をめざす～

応援団は、応援のご依頼を下される部活動様や、演技を見に来て下さる多くの方々無しには成り立つことのできない団体です。皆様の日々のご支援ご鞭撻に誠に感謝申し上げます。今後とも、上智大学内を盛り上げるにとどまらず、その枠を超えて沢山の皆様に活力を与えることができるよう、団員一同、精進して参ります。今後とも応援のほど宜しくお願い申し上げます。

### 上智新聞編集局

～「上智新聞」を発行する学内唯一の学生新聞サークル～

上智新聞編集局は、1965年の大学学生紛争を機に、主に本学ニュースを取り扱う学生新聞発行団体として、現在まで約60年間活動し続けて参りました。1月には、600号を発行しました。新聞不況にコロナ禍も合わさり、ここ数年は体制が不安定になりましたが、購読者様や支援者様、本学関係者皆さまのおかげもあり、何とか立て直すことができました。重ねて感謝致します。今度とも未永く上智新聞をよろしく願い致します。



## 学生生活の様々な場면을縁の下から支えます

### ■安否確認システムにおける家族サービス費用補助

地震・大雨・台風や雪などによる災害発生時に、学生と家族・大学間で緊急連絡や指示、災害情報、状況報告の連絡がとれるシステムの導入費用を補助しました。

### ■学生電話健康相談サービス導入費補助

学生の心身の健康をサポートするため、24時間電話健康相談サービスの導入費を補助しました。大学の休業期間や夜間、週末などにも、電話で医師や看護師など専門家に相談でき、健康・医療・メンタルヘルスなどに関するアドバイスを受けることができます。

### ■100円朝食・昼食オフピーク割引料金補助

四谷キャンパス内の食堂で朝食を100円で食べることができる「100円朝食」や、メインとなる利用時間帯以外に割引価格で提供する「昼食オフピーク割引」の料金補助をしました。



### ■目白聖母キャンパス昼食費購入補助

目白聖母キャンパスには食堂が無いので、パンの販売を委託し、学生がより安価で購入できるように販売単価を補助しました。

### ■学部生向け基本図書・教養書の購入

新刊図書を学生が選ぶ「学生選書イベント」が図書館で開催され、投票で選ばれた153冊の図書購入費用を支援しました。

